

社会福祉法人阿育会役員等の報酬等に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、社会福祉法人阿育会（以下「本会」という。）の定款第25条の規定に基づき、役員等の報酬及び費用弁償に関し必要な事項を定めるものである。

(役員)

第2条 この規程において、役員とは、理事・監事・顧問・評議員選任・解任委員をいう。

(役員等の報酬)

第3条 役員には、次のとおり報酬等を支給する。

(1) 理事長については、年間50,000円を支給する。

(2) 理事長以外の役員が、理事会等に出席したときは、報酬として日額4,000円を支給する。

2 前項に規程する以外で、役員としての職務を行ったときは、報酬を支給することができる。

(費用弁償)

第3条 役員が、理事会等出席以外に職務のため出張した場合には、別に定める旅費規程に基づき、旅費を支給することができる。

(報酬等の支給の方法)

第4条 役員に対する報酬等の支払は、毎年度ごとに支給する。

2 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額を控除して支給する。

(公表)

第5条 本会は、この規程をもって、社会福祉法人第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

附則

1. この規程は、平成29年4月1日から施行する。

社会福祉法人阿育会評議員の報酬等に関する規程

(趣旨)

第1条 この規定は、社会福祉法人阿育会（以下「本会」という。）の定款第8条の規定に基づき、評議員の報酬及び費用弁償に関し必要な事項を定めるものである。

(評議員の報酬)

第2条 評議員が、評議員会に出席したときは、報酬として日額4,000円を支給する。

2 前項に規程する以外で、評議員としての職務を行ったときは、報酬を支給することができる。

(費用弁償)

第3条 評議員が、評議員会出席以外に職務のため出張した場合には、別に定める旅費規程に基づき、旅費を支給することができる。

(報酬等の支給の方法)

第4条 評議員に対する報酬等の支払は、毎年度ごとに支給する。

2 報酬等は、通貨をもって本人に支給する。ただし、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

3 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額を控除して支給する。

(公表)

第5条 本会は、この規程をもって、社会福祉法人第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

附則

1. この規程は、平成29年4月1日から施行する。